

# 海藻エキス 収量増に効果

宇土市の農家・福島さん

宇土市下網田町でかんきつ類やコメを栽培している農家の福島清幸さん(65)と一世さん(61)夫妻は、肥料の一部として海藻エキスを使用する独特の方法で収入を増加させている。収穫量や味が向上すると評判で、県内外から多くの人が視察に訪れている。

使用するのは南アフリカ産巨大海藻抽出エキス。収穫高が減り続けていた3年前に偶然インターネットで見つけ、「とにかくお金がほしくて試しにデコポン栽培に使ってみました」と福島さん。月1度訪れる指導員と「二人三脚」で試行錯誤

## 市も注目 実証展示へ

し、3年かけて葉面散布や土壌処理など独自の方法を確立。収穫量が大幅にアップしたという。通常実の成り方は1立方メートルあたり13個ほどといわれるが、福島さんの木は約20個とびっしり。

夏場に着果量を見たJ A職員からは「木がもたないので3割ほど間引いたほうがいい」とアドバイスを受けたほど。福島さんは「海藻エキスを使うと木も強くなり重さに耐えられるようになった。10坪あたり収穫量が3倍多くなった。味も甘くておいこ」とほくほく顔だ。

岡などから農家の視察が相次ぎ、「みなさん、着果量にびっくりして帰られますよ」と福島さん。現在はミカンやネーブル、米にも使用し同様の効果が得られているという。

福島さんの成功例にあやかろうと網田地区では現在約40人が同エキスを使用。市も農家支援につなげようと、来年度から各地区に同エキスを使用した稲の実証展示圃を設置する予定だ。

福島さんは「海藻エキスで希望がわいた。周りの仲間も生き生きと働いている。網田や市のまちにおこしにつながればうれしい」と話している。

(後藤幸樹)

## かんきつ類、コメの味 おいしく

海藻エキスを使ったデコポン栽培を始め「収穫量が増えました」と喜ぶ福島さん夫妻=宇土市

